

子宮頸がん予防ワクチン接種見合わせ

院長

皆さんもご存知のように、本年4月からヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス感染症)予防ワクチンが定期接種になりました。

ところが、2011年頃から、子宮頸がん予防ワクチン接種後に、長く続く痛みをきたす例があり、本年6月14日、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会が開催され、副反応報告について審議が行われました。この結果、ワクチンとの因果関係が否定できない持続的な疼痛が子宮頸がん予防ワクチン接種後に特異的に見られたことから、副反応の発生頻度等がより明らかとなるまでの間、子宮頸がん予防ワクチンの定期接種を積極的に勧奨しないよう、厚生労働省から勧告されました。

副反応を考える前に、まずは子宮頸がんについてのおさらいです。“この病気の原因が、ウイルスであることを知っている人は少ないかも知れません。日本では約15,000人が毎年子宮頸がんを診断され、3,500人も命を奪う病気なのです。がんというと高齢者の病気と思われがちですが、20-40才の若い世代ではがん死亡の第2位となっています。この子宮頸がんの原因のほとんどが、HPV(ヒトパピローマウイルス)によるものと考えられています。このウイルスは、性交によって伝播し、約80%の女性が生涯に一度は感染するとされています。もちろん感染した女性が、全員子宮頸がんになるのではなく、そのうちの1,000人に1人が、がんに進化といわれています。つまり、HPVの感染を防ぐことができれば、子宮頸がんを減少させることが出来るのです。子宮頸がんの死亡を減少させるための有効な手だての一つはがん検診ですが、日本での受診率は先進国でも最低です。この検診率を上げることで以外の予防法は、HPVワクチンになる訳です。性交によって伝播するウイルスなので、ワクチンの接種時期はセクシャルデビューする前の11-14才が推奨されています。(略)子宮頸がんは女性であれば、

誰でも罹患する可能性がある病ですが、ワクチンで予防できる病気の一つです。”(2010年2月号「新しいワクチンについて」修正引用)

次は接種後の痛みに関して解説しましょう。初めての症例は、2010年9月接種の14歳の女性です。2回目接種後、接種した腕の腫脹、疼痛、しびれがあり、その他、左肩、左足、右腕、右足にも間隔を空けての痛みがおきました。夜間には肩から腕全体に痛みが広がり、疼痛のため歩行もできなくなりました。接種1週間後に複合性局所疼痛症候群(CRPS:complex regional pain syndrome)が疑われました。

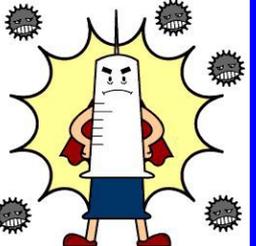
昔戦争で負傷した兵士が、傷が治癒後にも激しい痛みを訴えたことから、病気の原因が認識されました。その後、外傷が無くとも同じような症例が見つかり、CRPSと呼ばれています。CRPSは外傷、骨折、注射針等の刺激がきっかけになり、他のワクチン接種後にもみられることがあります。ワクチンの成分によるものではありませんが、はっきりした原因や背景因子は不明です。我が国において、子宮頸がん予防ワクチン接種後にCRPSを発症した例は3例で、接種本数828万本からみれば極めてまれな疾患です。医療機関からの副反応報告数は、サーバリックスは0.014%(うち重篤0.0013%)、ガーダシルは0.012%(うち重篤0.0009%)です(厚労省)。

となれば、どう考えたらいいのでしょうか。子宮頸がん制圧をめざす専門家会議から、次のような見解が出されています。

“これまでに、1回または2回の接種を済ませたが、今後のワクチン接種をためらっている方は接種医に相談してください。それでも不安な方は、ワクチンの積極的接種勧奨が再開してから、接種を行うことをお奨めします。ワクチンの標準的な接種間隔は「6か月間に3回」ですが、接種間隔が伸びても3回接種することによって、十分な効果があります。1回または2回で中止してしまうと、十分な効果が得られない可能性があります。”(引用:子宮頸がん予防ワクチンの接種について)

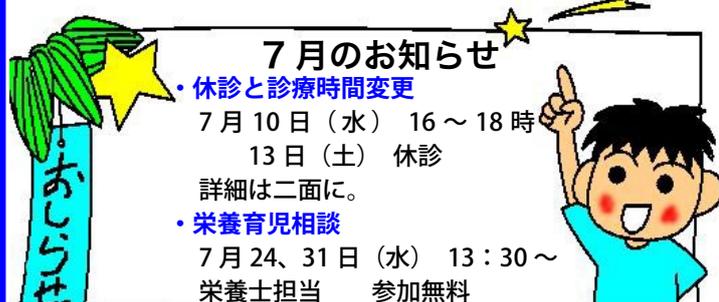
今回の勧告は子宮頸がん予防ワクチンの積極的接種勧奨の差し控えであり、中止ではありません。勧告では、副反応について可能なかぎり調査をし、速やかに専門家の評価を行い、積極的勧奨の是非を改めて判断する予定と記されています。

接種に関しては、接種医とよく相談した上で有効性とリスクを理解した上で接種を判断しましょう。



7月のお知らせ

- ・休診と診療時間変更
7月10日(水) 16~18時
13日(土) 休診
詳細は二面に。
- ・栄養育児相談
7月24、31日(水) 13:30~
栄養士担当 参加無料



読者の広場

先月はちょっと少なく、6通のメールを頂きました。20周年記念のお礼のメールを紹介します。まずは青葉区の千葉さんから。「千葉勇太、光梨の母です。先日はステキなカードに、ピンバッチとクオカード、ありがとうございました。みなさん、お忙しいなか作ってくださったんだろうな、と思って感激でした。いつもお世話になっているうえに、ほとんど愚痴のメールだったのに、お礼までいただいてしまってすみませんm(__)m またこれからもお世話になりますが、よろしく願います」。大事なことは、クリニックと患者さんの関わり合いです。愚痴でも、不満でも何でも結構です。黙っていれば伝わらない、口に出せば伝わる。これがコミュニケーションです。お祝いを頂いたらお返しする、それが礼儀です。たとえ送る側が愚痴と思っても、受けた側がお祝いに感じれば、それで充分です。



続いては、青葉区の早坂さんから。「川村先生、こんにちは！昨日は、ピンバッチと quo カード有難うございます!!! こんなにも沢山でビックリしました。お宝です。使えませんが大事に保管しておきますね☆多そして... 次の節目に向かって... 先生、これからはずーっと宜しく願ひ致します。今日の河北新報で、三浦先生のアレルギー講話の記事が掲載されてました。タイムリーですが、嘉音哉は来月、牛乳と卵の負荷試験をします。川村先生に、紹介して頂いた事、とても感謝しています。アレルギーとは長いお付き合いになりそうですが、親子で頑張りたと思います。梅雨の晴れ間の日曜日、いつもお忙しい川村先生、ゆっくり休んで下さいね~! 早めの受診と、先生の薬が良く、かーくんすこぶる元気になりました♪いつも有難うございます!」。確かにクオカード、使いにくいかもしれませんが。記念カードといい、ピンバッチといい、クオカードも、何の役にも立たないか代物。だからノベルティの価値があるのです。いつか、お宝鑑定団に出すつもりで、しっかりとっておいてください。相手のよろこぶ顔を見ること、それが自分にとってうれしいことです。みんなの笑顔を見たくて、ノベルティを作りました。

20周年記念紙にメールやお祝いの言葉、子どもたちの絵や作品を寄せて頂いた方に差し上げています。まだ、もらっていない方は、お手数ですがとりにきてください。

診療時間変更・休診のご案内

・診療時間変更

7月10日(水) 午後診療 17~18時

障害児就学指導委員会

・臨時休診

7月13日(土) 休診

全国病児保育研究大会(山口) 参加

皆さんにはご迷惑を御掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

7月から水痘・おたふくワクチン公費助成開始

仙台市では、仙台小児科医会、仙台市医師会の要望により、上記ワクチンの公費助成が始まりました。

対象: 1歳~3歳未満(誕生日前々日)

開始時期: 平成25年7月

助成回数: 各々1回分(追加としての接種も可能)

負担額:

水痘 4000円 おたふく 2500円

支払い: 窓口で負担額分をお支払いください。

予防接種委託料分5230円が助成されています

詳細は、右上QRコードで仙台市HPへ

尚、追加接種に関しては過去のCLINIC NEWSをご覧ください。不明な点は、受付・看護師に相談下さい。



夏の皮膚病とプールに関する一口メモ

・水いぼ(伝染性軟属腫) プールに入っても構いませんが、ビート板やタオルの共用は避けましょう。

・とびひ(伝染性膿痂疹) 治癒するまでは原則禁止です。お風呂、シャワーは構いません。清潔を保ちましょう。

成人に対する風疹予防接種費用の全額助成開始

仙台市で、風疹ワクチンの全額助成が始まりました。

対象: 接種時に仙台市在住で、(1)、(2)に該当

(1) 妊娠を希望、予定する19歳~49歳の女性

(2) 妊婦の夫(婚姻関係は問いません)

助成額: 接種費用の全額(但し、上限10,000円)

MR(麻しん、風しん混合) ワクチン又は風しん単

独ワクチン

助成対象期間: H25年4月1日~H26年3月31日

支払い: 医療機関の窓口で接種費用を支払い、後日還付

ワクチンの不足が懸念されているため、当面はかかりつけ患者さんを優先します。

詳細は、右上QRコードで仙台市HPへ



Mail News, Twitter, Blog, Facebook の紹介

Mail News は、420人を越えるお母さんが登録。下のQRコードから登録できます。件名を「登録希望」とし、登録者の名前とお子さんの名前を記載し送信してください。

新しい情報発信としてTwitter、Blog「子どもクリニック四方山話」、Facebook ページ、YouTubeにも取り組んでいます。子育て、医学、趣味、グルメ、旅行記等のおもしろい話題満載。見るだけでも楽しいかもしれません。是非ご覧ください!

Mail News かなり戻ってきます。届かない場合は kodomo-clinic.or.jp をドメイン指定して下さい。不明な点は受付まで問い合わせ下さい。



MailNews



Twitter

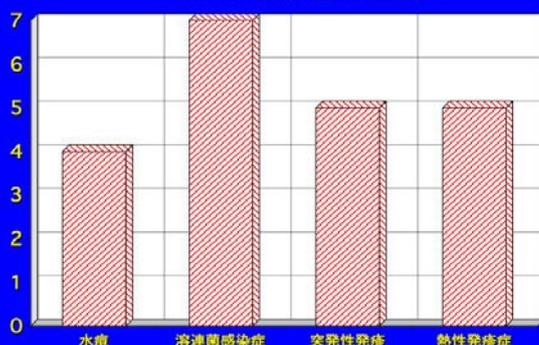


Blog



Facebook

6月の感染症の集計



先月と変わらず溶連菌感染症が少し多いぐらいで、特別な感染症の流行はありません。季節の変わり目のせいか、熱の後に咳がひどい気管支炎や喘息が目立ちますが、全体としては患者さんも少なく落ち着いている状況です。西日本では手足口病が大流行のようです。

編集後記

このところ診療は混雑も無く落ち着いていますが、相変わらず診療以外は忙しくしています。学生実習もあり、スタッフ共々東北外来小児科学研究会に参加してきました。日曜日なのに、誰ひとり不満もいわずに、楽しく参加してきました。ご褒美に、「庄司家」さんで、美味しいお蕎麦をたべてきました。そんな模様もFacebookページに載っています。ご覧ください。



K's clinic

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』 『お母さんクラブ』 現在会員を募集中です。参加希望は受付まで。!!